別記第1号様式(第4条関係)

 　年　　　月　　　日

　和歌山県知事　様

 (申請者)

 住　　　　所

 氏名又は名称 　　　　 　印

　　　和歌山県建設技術開発及び普及支援申請書

　和歌山県建設技術開発及び普及支援事業実施要領第4条の規定に基づき、下記の建設技術について関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 1 建設技術の名称 |  |
| 2 建設技術の規格 |  |
| 3 建設技術の開発段階　(該当に○) | (1)試験施工段階 |
| (2)製品段階　 |
| 4 担当者連絡先 | 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| FAX番号 |  |
| e-mail |  |
| URL |  |

※概要説明書を添付すること。

**概　要　説　明　書**

|  |  |
| --- | --- |
| 建設技術の名称 |  |
| 規格 |  |
| 概要 |  |
| 開発体制(該当するものに〇を付けること) | 単独 | 共同 | 共同開発者 | 名称 |  |
|  |  | 住所 |  |
| 分野(該当にするものに〇を付けること) | 紀州材分野 | リサイクル分野 | その他の分野 | 開発年月 |
|  |  |  | 　　　年　　　　月 |
| 建設工事の品質の向上又はコストの縮減に資する点 |  |
| 既に普及している技術との比較 |  |
| 施工方法 |  |
| 既に普及している技術との比較 |  |
| 適用条件 |  |
| 既に普及している技術との比較 |  |
| 安全性 |  |
| 既に普及している技術との比較 |  |
| 耐久性 |  |  |
| 既に普及している技術との比較 |  |
| 周辺環境への影響 |  |
| 既に普及している技術との比較 |  |
| 施工管理 |  |
| 既に普及している技術との比較 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 関係する基準等 |  |
| 関係する法令等 |  |
| 他機関での評価(該当にするものに〇を付けること) | あり | なし | 申請中 | 申請予定 |
|  |  |  |  | 　　年　　月予定 |
| 評価制度名 |  |
| 登録年月日 | 年　　月　　日 | 登録番号 |  |
| 特許の有無(該当にするものに〇を付けること) | なし | 出願中 | あり | 特許番号 |
|  |  |  | 　　　 |
| 歩掛(該当するものに〇を付けること) | なし | 自社歩掛(暫定歩掛) | 標準歩掛 | その他 |
|  |  |  |  |
| 単位数量当たりの参考価格(製品のみ) | 　　　　　　　　　　円／  |
| 単位数量当たりの参考価格(施工費含む) | 　　　　　　　　　　円／  |
| 従来技術との比較 |  |
| 施工実績(該当にするものに〇を付けること) | 主な事例 |
| ・・・ |
| 施工に係る留意点 | 設計時 |  |
| 施工時 |  |
| 施工後 |  |
| 施工規模 |  |
| その他 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 和歌山県けんさんぴん登録制度への登録要件(該当にするもに〇を付けること) | 県産品建設資材 | ①県内に主たる事務所を置き製造業を営む建設業者等の建設資材又は製品 |  |
| ②県内の工場で大部分の工程が施されている建設資材又は製品 |  |
| ③紀州材認証システムにより認定された「紀州材」 |  |
| ④県内で生産された素材が大部分を占める建設資材又は製品 |  |
| 県産新工法 | ①品質の向上及びコスト縮減等、公共工事の改善に資する従来工法に替わる　　　工法で、県内の建設業者等が中心となって開発した工法 |  |
| 県土保全環境技術 | ①和歌山県土の保全と復元を図り、自然環境共生の促進に資する技術及び工法で、県内の建設業者等が中心となって開発した技術及び工法 |  |
| ②和歌山県土の保全と復元を図り、自然環境共生の促進に資する技術及び工法で、県産品建設資材を主材料とする技術及び工法 |  |
| ③和歌山県土の保全と復元を図り、自然環境共生の促進に資する技術及び工法で、紀州材を有効利用できる技術及び工法 |  |
| 県産認定ﾘｻｲｸﾙ製品 | ①和歌山県リサイクル製品の認定及び利用の促進に関する条例に基づき認定を受けた県産認定リサイクル製品 |  |
| 製造工場 | 工場名称 | 所在地 | 自社･委託 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 原材料産地 | 購入元名称 | 購入元所在地 | 産地証明の有無 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 希望する施工場所･地域 |  |
| 希望する施工時期 |  |
| 受注から納品に要する目安期間 |  |
| 新技術のPR |  |
| 施工に関する課題･問題点 |  |
| その他 |  |

※ 該当する項目について記載すること。

※ 申請事項は内容が分かるよう詳しく記入してください。また参考資料や写真等を添付してください。

※ 歩掛りがある場合には、参考資料として添付してください。